

3 月 19 日：VN 指数は再び下落

VN 指数は 2.91% 安の 725.94 ポイントで取引を終えた。水曜日にはわずかに上昇したが再び下落に戻った。

ホーチミン取引所の VN 指数は 313 銘柄が下落し 69 銘柄が上昇した。出来高はわずかに減少し 4.22 兆ドンであった。相対取引での取引が 77% ほどを占めた。

VN 指数は 717 ポイント付近まで下落する場面があったが、最終的には 723 ポイント付近まで反発をして取引を終えた。

VN30 指数は 3.01% 安、30 銘柄のうちの 27 銘柄が下落し 1 銘柄のみが上昇した。半分以上の銘柄が 3% 以上の下落となった。

下落したのは飲料セクターで、サイゴンビール (SAB) で 6.6% 安、ビナミルク (VNM) も 6.3% 安であった。また、フーニュアンジュエリー (PNJ) は 5.2% 安、バオベトホールディングス (BVH) も 4.9% 安と大きく下落した。

国営石油企業も大きく下落。ペトロリメックス (PLX) は 4.8% 安、ペトロベトナムガス (GAS) は 4.7% 安、ペトロベトナムパワー (POW) は 3.3% 安となった。

その他 3% 以上下落したのは、ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG)、BIDV 銀行 (BID) の国営銀行、三行であった。その他民間銀行もすべて下落、エクシムバンク (EIB) は 4.3% 安、テクコムバンク (TCB) は 3.9% 安となった。

ビンググループ (VIC)、ビンホームズ (VHM) は引けにかけて下げ幅を縮小しそれぞれ 0.3% 安、1.4% 安で取引を終えた。ビンコムリテール (VRE) は 0.9% 安となった。

(NVL)、SSI 証券 (SSI) は変わらずで取引を終えた。FLC ファロス建設 (ROS) が唯一の上昇株で 6.8% 上昇した。同株は大型株で最もボラティリティの高い株となっておりストップ高とストップ安を繰り返している。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 0.83% 安となり、UPCoM 指数も 0.93% 下落した。

外国人投資家は 28 営業日連続の売り越しで 5130 億ドンを売り越した。まっさんグループ (MSN)、ホアファットグループ (HPG) などに売りが集まった。

新型コロナの影響を受けて、企業をサポートするために財務省はデリバティブ取引やいくつかのサービス費用を割引するサポートを発表した。

それらの割引は 5 か月続き、新型コロナの状況次第では延長されると同省は語っている。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。